

概要版

男女共同参画プラン日光

(第2期計画)

一人ひとりが輝く男女共同参画社会をめざして



平成28年3月

日光市

日光市の現状と課題

平成20年3月に「男女共同参画プラン日光」を策定し、市民と行政のパートナーシップのもと、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行ってきました。平成21年4月1日の「日光市男女共同参画推進条例」の施行や平成22年3月の「日光市配偶者からの暴力対策基本計画」の策定をはじめとする施策の推進により、男女共同参画は着実に進展しています。しかし、男女の家庭生活と職業生活・地域活動が両立しやすい環境の整備など、多くの課題が残されています。



「男は仕事、女は家庭」と決めつけていませんか？



勤務時間が長く、家事や育児に参加したくても、できていないことはありませんか？



配偶者等からの暴力に悩んでいる人はいませんか？

みなさんの周りでは、こんなことはありませんか？



育児・介護は女性の役目になっていませんか？



キャリアアップを希望していても、実現できていない女性はいませんか？



重要なことを決めるのは男性だけではありませんか？

男女共同参画社会が実現すると・・・



性別に関係なく、その人らしさを大切にした教育が行われています。



仕事や家庭生活、地域活動のバランスが取れた生活を送っています。



個性・能力に応じた役割分担で、男女が共に支えています。



働く場において女性の採用・昇進が積極的に行われています。

日光市のめざす姿

一人ひとりが輝く男女共同参画社会

めざす姿を実現するためのそれぞれの役割

市



男女共同参画の推進に関する
施策の策定と実施

市民



男女共同参画への理解と
推進への取り組み、
市の施策への協力



市・市民・事業者・教育関係者が相互に協力し、
日光市のめざす姿を実現しましょう

事業者



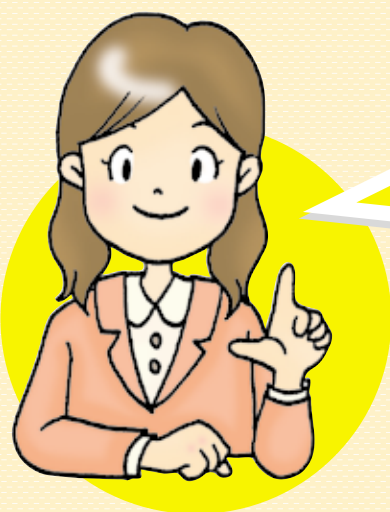
男女の対等な参画機会の確保と
ワークライフバランスへの
配慮、市の施策への協力

教育に
関わる者



男女共同参画に配慮した
子どもへの教育の実施

男女共同参画社会ってどんな社会なの？



だれもが性別にかかわらず、個人として尊重される社会のことよ。

様々な分野で男性と女性が協力して一人ひとりが個性と能力を発揮できる社会ね。

7つの基本理念

男女の生涯にわたる健康の確保

男女が互いの身体的特徴や性についての理解を深め、尊重し合うことにより、生涯にわたり心身共に健康な生活を営めるようにしましょう

家庭生活と他の活動の両立

男女がお互いの協力のもとに、家事・育児・介護その他の家庭生活における活動に対等に参加し、両立していきましょう

政策等の立案及び決定への共同参画

大事なことは男女が一緒に考え、決めていきましょう

男女の人権の尊重

性別によって差別されることがなく、人として尊重されることです

男女の人権の尊重を基本とする教育の実施

家庭、職場、学校、地域その他のあらゆる分野の教育は、男女の人権の尊重が基本として行われます

社会における制度または慣行の見直しと意識改革

性別で差別した社会制度や慣習にとらわれることなく、多様な生き方を選択できるようにしましょう

国際社会の動向を踏まえた協調ある取り組み

男女共同参画の推進は、国際社会と密接な関係があることから、国際社会の動向を注視し、国際的協調ある取り組みを進めていきましょう

計画の内容

I 意識をもとう

男女平等意識を高め、お互いを尊重し、一人ひとりが能力を発揮できるよう社会制度や慣行を見直すとともに、すべての市民が男女平等意識をもつことができるよう、働きかけます。

施策の方向

1

男女の個人としての人権尊重

- ★ DV・デートDVなど、男女間のあらゆる暴力を根絶します。
- ★ 一人ひとりの個性を尊重する人権意識を高揚します。

施策の方向

2

男女共同参画意識の醸成と多様な生き方の選択

- ★ 社会制度・慣行の見直しや、市民一人ひとりの意識改革を促進します。
- ★ 男女共同参画に関する広報や啓発活動を充実します。

施策の方向

3

男女共同参画の実現に向けた教育・学習機会の充実

- ★ 家庭や地域社会における男女共同参画に関する教育を充実します。
- ★ 学校・幼稚園・保育園における男女共同参画に関する教育を充実します。

II 環境をつくろう

男女が共に健やかに暮らすことができるとともに、仕事、家庭生活、地域生活等の活動にバランスよく参画し、生涯を通じて充実した生活を送ることができる環境をつくります。

施策の方向

4

生涯を通じた心身の健康な生活の実現

- ★ 個人のライフステージにあわせた健康づくりを支援します。
- ★ 高齢者、障がい者やひとり親家庭など、様々な困難を抱える人への支援を行います。
- ★ 男女共同参画の視点に立った防災・防犯活動を推進します。

施策の方向

5

仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の促進

- ★ 子育てや介護に関するサービスを充実します。
- ★ 男女が共に働きやすく、能力を発揮できる職場環境の整備や、ライフスタイルに応じた働き方の支援を行います。
- ★ 市民に対して地域活動への参加を促します。

Ⅲ 参画しよう

誰もが暮らしやすい社会をつくるため、男女が共に自立した個人として、あらゆる分野に積極的に参画します。

施策の方向

6

政策・方針・意思決定の場への男女共同参画の促進

- ★ 自らの意思によって働き、または働こうとする女性が、その思いを叶えることができるよう、キャリア形成の支援等、女性の活躍促進に積極的に取り組みます。
- ★ 政策や方針を決定する場への女性の参画を促します。
- ★ 市の各種団体や活動等において、エンパワメントを図るため、人材育成を支援します。

Ⅳ 推進しよう

男女共同参画の推進に係る国際的な動きと密接に連動するとともに、市民・団体・事業者・行政が連携し、それぞれの立場で総合的・計画的に施策を推進します。

施策の方向

7

国際的な取り組みとの協調と国際理解の推進

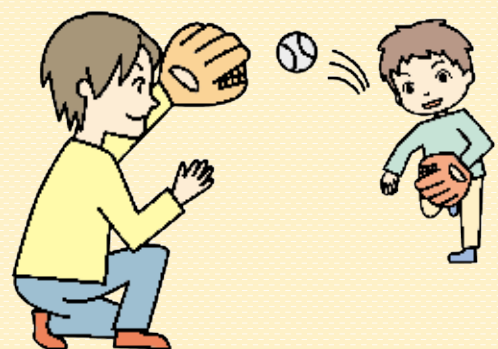
- ★ 男女共同参画に関する国際的な取り組みについて、情報を収集し、提供します。
- ★ 多様な文化や価値観に触れることができるよう、国際交流・支援を進めます。

施策の方向

8

推進体制の充実

- ★ 市の男女共同参画の推進体制を充実します。
- ★ 市民・地域・行政と連携し、男女共同参画を進めます。
- ★ 国や県・他自治体・関連機関と連携し、男女共同参画を進めます。



プランがめざす目標値

基本 目標	施 策		項 目	現 状 値 (H26)	目 標 値 (H32)
I 意識をもとう	施策の 方向 1	施策 1	配偶者等からの暴力について正しく理解している人の割合 (市民意識調査より)	—	80%
		施策 2	人権教育推進教員などによる現職教育研修実施回数	14 回	20 回
	施策の 方向 2	施策 3	男女共同参画フォーラムの男性の参加者の割合	43.1%	45%
			社会全体の中で「男女の地位が平等になっている」と思う 人の割合 (市民意識調査)	12.9%	30%
		施策 4	広報紙「はーとふる日光」の認知度 (市民意識調査より)	34.4%	50%
			男女共同参画に関する市民アンケート回収率 (市民意識調査より)	42.9%	50%
	施策の 方向 3	施策 5	家庭教育支援団体を活用した講座数	17 回	28 回
		施策 6	家庭教育関係講座・講演会実施回数	215 回	227 回
II 環境をつくらう	施策の 方向 4	施策 7	妊産婦健康診査受診率	98.5%	100%
			プレママ教室の男性参加の割合	82.9%	90%
			杉並木大学校の受講者数	87 人	120 人
			乳がん検診受診率 (30 歳～39 歳)*	42.4%	70%
			子宮がん検診受診率 (20 歳～39 歳)*	29.3%	60%
		施策 8	在宅介護オアシス支援施設利用者数 (延べ)	25,116 人	31,000 人
			総合相談受付件数	8,633 件	9,500 件
		施策 9	自主防災組織結成自治会数	216 自治会	224 自治会
	施策の 方向 5	施策 10	保育所の待機児童数	0 人	0 人
			ファミリー・サポート・センター協力会員数	176 人	210 人
		施策 11	男女共同参画推進事業者等の表彰数 (累計)	12 事業所	24 事業所
		施策 12	NPO 法人数	39 法人	45 法人
			シルバー人材センター就業者数 (延べ)	63,131 人	68,400 人
			環境学習センター来訪者数	663 人	1,000 人
III 参画しよう	施策の 方向 6	施策 13	家族経営協定の締結数	127 戸	131 戸
			女性の認定農業者数	13 人	20 人
		施策 14	各種審議会・委員会への女性登用率 (女性委員のいない審議会・委員会等の数を 0 にする)	36.4% (2 審議会)	40% (0 審議会)
		施策 15	男女共同参画推進に関する県等の研修修了者数 (累計)	31 人	49 人
IV 推進しよう	施策の 方向 7	施策 16	世界の女性を取り巻く状況の情報提供	9 件	12 件
		施策 17	日光市内における外国人と交流したいと考える日本人の割合	57.3%	65%
	施策の 方向 8	施策 18	男性職員の配偶者出産休暇取得率	61.3%	100%
			男性職員の育児参加休暇取得率	32.3%	80%
			年次有給休暇取得日数	11.1 日	13.0 日
		施策 19	自治会・NPO 法人・ボランティアに対する男女共同参画の啓発回数	—	3 件
		施策 20	男女共同参画推進に関する県等の研修修了者数 (累計)	31 人	49 人

*日光市健康にっこう 21 計画 (第 2 次) との整合性を図り、目標値を平成 35 年の数字とする。

日光市の男女共同参画推進事業より

男女共同参画セミナー
地域及び市内の高等学校でそれぞれ開催

男女共同参画を
推進している
事業者の表彰制度



男女共同参画
社会づくり
フォーラム in 日光
年1回開催

日光市「女性の活躍」
応援プロジェクト
講座開催

ワークライフバランス
講演会
年1回開催



DV・児童虐待防止
啓発講演会

毎年全国で11月に
実施する「女性に対
する暴力をなくす運
動」期間中に開催

男女共同参画の
施策等に対する
意見や苦情の
申出制度

男女共同参画
社会づくり広報紙
「は〜とふる日光」
年2回 全世帯配布

詳しくは、市ホームページ、又は下記までお問い合わせください。

男女共同参画プラン日光
(第2期計画)
概要版

発行年月：平成28年3月
発行：栃木県 日光市 健康福祉部 人権・男女共同参画課
〒321-1292 栃木県日光市今市本町1番地
TEL. 0288-21-5148